

応援します。能力開発と雇用開発。

～必要なものは

工夫を楽しむココロ～

株式会社 **南條工作所**

株式会社南條工作所では機械装置の部品を作っています。その装置の仕様は多様であり、多品種のものを短納期で作らなければならない特殊性があります。それを克服するにはそれぞれが技術を磨くだけでなく、技術者・技能者同士の協調と協力が大事な要素となっています。

そんな資質を持つ人材をじっくり育て、顧客の要望に沿った仕事をする事によって高い信頼を得られているのだと南條代表取締役は話してくださいました。

### 1. 人材及び人材育成の考え方をお聞かせください。

人を教育するのは、大変難しく試行錯誤の連続です。人にはそれぞれ得意な分野と苦手な分野があります。若い人の得意な分野には、逆に学ばせてもらう事もあります。**その人の「伸び代」を早く見つけ、伸びる環境を作って行きたい**と思っています。

始めは手作業の研磨やバリ取り、簡単な機械操作を担当させることによって、その人のセンスが判ります。そこから、自然とその人に向いている仕事が見えてくるので、**性格や能力に合った配置**をしています。



南條代表取締役

### 2. 修了生を採用するメリット・評価等をお聞かせください。



無用なプライドがない事、何でも吸収しようという意欲がある事、パソコンに馴染んでいる事等に加え、ものづくりの基礎知識を身につけており、ものづくりに対する興味、**ものづくりの分野で働こうという心構えを持っている事**が、なにより大きいと思っています。**その事が即戦力でなくとも、将来性に期待できる最大のメリット**だと考えています。

### 3. ポリテクセンター香川に期待することをお聞かせください。

「ものづくり」はアナログなバランス感覚、ローテクなスキルが重要です。このようなスキルの基に、ハイテクな知識が加わると有効に効果を発揮できると思います。基本なしにハイテクを学んでも「ハイテク単純労働者」にしかなれません。ケガキ、振り分け芯出し、バイトやドリルの手研磨のセンスは大変重要です。

ポリテクセンターでは、**基礎知識・技能をしっかりと教えていただき、自信を持って「修了させた」と言える訓練受講生**を社会に送り出して頂きたいと期待しています。



## 株式会社 南條工作所

URL : <http://www.nanjo-k.com/>

所在地 : 〒761-8032 香川県高松市鶴市町 4-1

設立 : 昭和 28 年 7 月

従業員数 : 13 名

基本方針 : 機械文明を構成する様々な部品・・・それらを工夫しながら作り出して行く事が私達の誇りです。信頼されるモノ作りは一人だけの能力に依るものではなくお互いが人格と能力を尊重し、知識や技能を補完しあう事により完成できるのです。私達の工場は機械と人間が有機的に関わりあって出来た一台の万能マシンと言えます。



平成 26 年 8 月



ポリテクセンター香川

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
香川職業訓練支援センター 香川職業能力開発促進センター